

令和元年度 第1回

水戸市上中妻市民センター運営審議会

日 時 令和元年7月3日(水)
午前10時00分～
場 所 上中妻市民センター 集会室

1 開会

2 会長あいさつ

3 協議

- (1)平成30年度上中妻市民センター事業並びに利用状況について
- (2)令和元年度上中妻市民センター運営方針及び重点目標について
- (3)令和元年度上中妻市民センター事業計画について
- (4)その他

4 閉会

上中妻市民センター運営審議会委員 任期 平成30年4月1日～令和2年3月31日
(順不同, 敬称略)

役職	氏名	所属団体等
会長	飯村 正夫	上中妻地区住民の会 会長
副会長	本田 とも江	上中妻女性防火クラブ 会長
	菅野 耕司	上中妻地区住民の会 生涯学習部長
	雪竹 環	子ども会役員
	藤田 雅俊	上中妻小学校PTA 会長
	石塚 昌義	上中妻小学校 校長

上中妻市民センター職員 令和元年7月1日現在

職名	氏名
所長	齊藤 博之
嘱託員	中島 幸恵
嘱託員	磯崎 恵
嘱託員	進藤 美幸

3 協議

(1)平成30年度上中妻市民センター事業並びに利用状況について

①市民センター主催による事業

事業名	講座名	講師 (敬称略)	開催日	会場	対象	募集 人数	参加 人数	参加費 (円)
成人講座	みそ作り教室	長山 勝紀 名澤 久子	1月25日(金)	市民センター	成人男女	20	20	2,050円 (3kgみそ 材料費, 保存容器 代)
	苔玉つくり教室	石井 誠	2月21日(木)	市民センター	成人男女	12	12	1,000円 (材料費)
	成人講座移動学習	市民センター 職員2名 引率	9月28日(金)	那須烏山市 (龍門の滝・ どうくつ酒 蔵・烏山和 紙会館)	成人男女	40	40	1,600円 (昼食代込)
女性教養講座	ひもトレ& セルフリンパマッ サージ	古谷 久生子	6月21日(木)	市民センター	成人女性	20	20	無料
	ハーバリウム教室	常井 妙子	11月6日(火)	市民センター	成人女性	15	14	1,200円 (材料費)
児童講座	サマースクール 書道教室	赤地 雲月	8月1日(水)・ 2日(木)	市民センター	小学4 ~6年生	10	8	無料
	サマースクール 絵画教室	石井 弘子	8月16日(木)・ 17日(金)	市民センター	小学全学年	20	17	無料
家庭教育学級	子育て学習講演会	中川 實	2月6日(水)	上中妻小学校	上中妻小 新入学児 童 の親	43	40	無料
家庭教育 強化事業	親子で3B体操講座	鈴木 真里子	2月28日(木)	市民センター	未就園児と その保護 者	20組	7組	無料

②地区住民の会・市民センター共催による事業

(順不同)

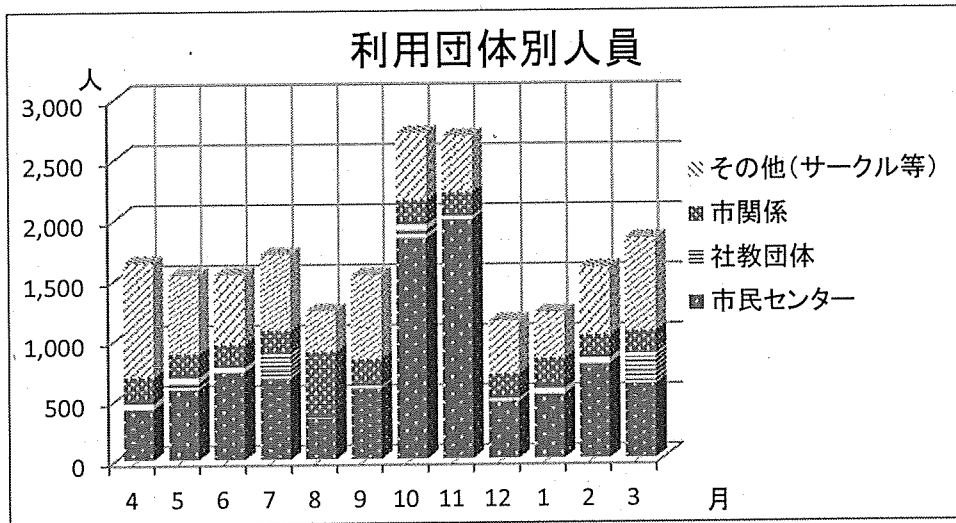
事業名	開催日	会場	参加人数
上中妻地区市民運動会	10月7日(日)	上中妻小運動場	1,200
上中妻ふれあいまつり	11月4日(日)	市民センター	1,500
上中妻地区住民の会移動学習	6月27日(木)	牛久大仏 雪印メグミルク阿見工場	40
上中妻地区社会人ソフトボール大会	6月24日(日)	大塚池公園野球場	3チーム
西部地区球技大会(ソフトボール)	5月27日(日)	田野市民運動場	上中妻地区 4チーム
// (バレーボール)		休止	
上中妻地区お父さんソフトボール大会	7月8日(日)	大塚池公園野球場	3チーム
上中妻地区ママさんバレーボール大会		休止	
地域環境実態調査	11月16日(木)	地区内	10
西部ブロック球技大会(ソフト)	11月11日(日)	田野市民運動場	上中妻地区 1チーム
// (バレーボール)		休止	
上中妻地区市民歩く会	11月25日(日)	皇居東御苑 柴又帝釈天	34
上中妻地区防災訓練	2月17日(日)	市民センター, 上中妻市民運動場	150
生涯学習部「ニュースポーツ体験教室」	3月16日(土)	市民センターホール	39

③地区高齢者クラブ連合会・市民センター共催による事業

事業名	開催日, 講師	会場	参加人数
寿大学①「交通安全講話」	6月19日(火) 水戸警察署職員	市民センター	43
寿大学②「落語を聴こう」	7月2日(月) 二松亭ちゃん平	市民センター	30
寿大学③ 講話 「高齢者への講話」	7月13日(金) 水戸市長 高橋靖	市民センター	41
高齢者クラブ 秋季研修 ～鹿島神社～鹿島港内一周遊覧船～花王鹿島 工場見学～	10月18日(木)	鹿嶋市方面	30
高齢者スポーツ交流会 グランドゴルフ・ペタンク・輪投げ	11月22日(木)	上中妻市民運動場	30

④ 利用団体別利用状況

月	市民センター		社教団体		市・県関係		その他(サークル等)		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
4	35	401	5	100	11	185	56	947	107	1,633
5	55	584	4	131	10	164	49	653	118	1,532
6	61	727	5	73	9	158	39	573	114	1,531
7	61	665	5	228	12	178	50	628	128	1,699
8	31	338	2	35	11	519	29	336	73	1,228
9	54	589	3	51	13	189	51	696	121	1,525
10	61	1,831	9	147	12	172	47	553	129	2,703
11	50	1,988	6	61	10	163	41	465	107	2,677
12	47	472	2	56	10	172	34	440	93	1,140
1	49	515	4	96	11	218	38	380	102	1,209
2	59	749	6	111	11	156	41	564	117	1,580
3	59	615	14	267	10	172	54	767	137	1,821
計	622	9,474	65	1,356	130	2,446	529	7,002	1,346	20,278

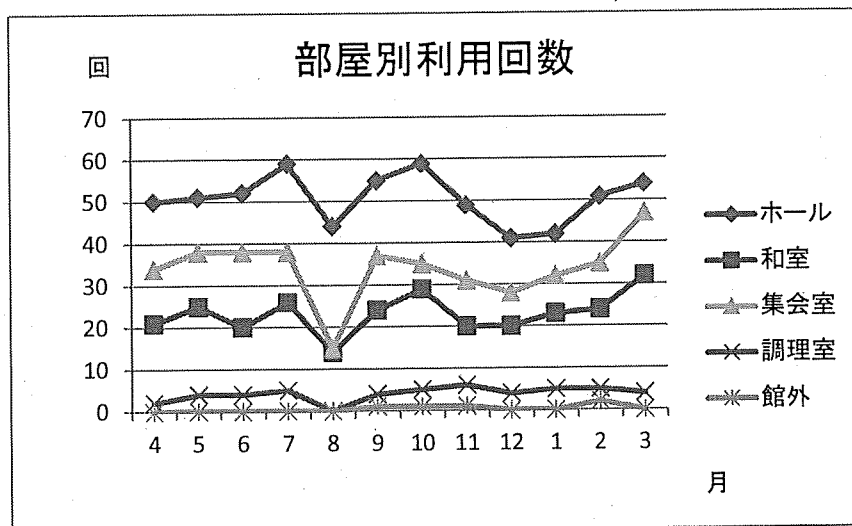


	市民センター		社教団体		市関係		その他(サークル等)		合計	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
30年度	622	9,474	65	1,356	130	2,446	529	7,002	1,346	20,278
差	▲ 15	121	▲ 4	▲ 135	27	474	▲ 3	39	5	499
前年比	97.65%	101.29%	94.20%	90.95%	126.21%	124.04%	99.44%	100.56%	100.37%	102.52%
29年度	637	9,353	69	1,491	103	1,972	532	6,963	1,341	19,779

※各年度3月末現在

⑤ 部屋別利用状況

月	ホール		和室		集会室		調理室		館外		図書利用		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	人数	冊数	回数	人数
4	50	942	21	259	34	418	2	14	0	0	0	0	107	1,633
5	51	864	25	243	38	383	4	42	0	0	0	0	118	1,532
6	52	893	20	222	38	382	4	34	0	0	0	0	114	1,531
7	59	999	26	263	38	366	5	71	0	0	0	0	128	1,699
8	44	958	14	124	15	145	0	0	0	0	1	1	73	1,228
9	55	824	24	229	37	376	4	54	1	42	0	0	121	1,525
10	59	824	29	300	35	331	5	48	1	1,200	0	0	129	2,703
11	49	633	20	202	31	279	6	63	1	1,500	0	0	107	2,677
12	41	568	20	261	28	269	4	42	0	0	0	0	93	1,140
1	42	625	23	254	32	259	5	71	0	0	0	0	102	1,209
2	51	827	24	234	35	310	5	44	2	165	0	0	117	1,580
3	54	920	32	414	47	445	4	42	0	0	0	0	137	1,821
計	607	9,877	278	3,005	408	3,963	48	525	5	2,907	1	1	1,346	20,278



	ホール		和室		集会室		調理室		館外		図書利用
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	人数
30年度	607	9,877	278	3,005	408	3,963	48	525	5	2,907	1
差	37	583	▲ 25	▲ 380	▲ 12	▲ 58	3	▲ 1	2	357	▲ 2
前年比	106.49%	106.27%	91.75%	88.77%	97.14%	98.56%	106.67%	99.81%	166.67%	114.00%	33.33%
29年度	570	9,294	303	3,385	420	4,021	45	526	3	2,550	3

※各年度3月末現在

(2) 令和元年度上中妻市民センター運営方針及び重点目標について

① 運営方針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられるまちを形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

市民センターにおいては、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努め、さらには、東日本大震災での経験を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

② 重点目標

1 地域コミュニティ活動の推進

(1) 地域コミュニティ活動の活性化

ア 地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決を進めることができるよう、地域コミュニティプラン実現に向けた取組への支援を促進し、住みよいまちづくり推進協議会を中心とした自主的な活動を推進する。

イ 各種コミュニティ団体等の活動を支援するとともに、NPO等との連携を促進しながら、よりよい地域づくりに向けた情報の共有化を進めるなど、地域コミュニティ推進体制の充実、連携強化を図る。

ウ 町内会・自治会への参加意識や自治意識の高揚を図るため、地域団体や関係機関と連携強化を図り、地域コミュニティ活動内容を積極的に発信するとともに、地区会の基盤である町内会・自治会の加入率の向上に努める。

エ 市民自らが意欲を持って地域活動に参加できるよう、一人一役運動を進めるほか、人材育成のための研修会を通して、地域を支えるリーダーづくりを推進する。

(2) 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等にあわせたコミュニティルームの積極的な利用を促進する。

(3) 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであることから、平常時より、地域での防災訓練への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、地域における防災組織との連携を図る。

2 生涯学習活動の推進

(1) 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、「個人の要望」する学習による生きがいづくりを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた、現代的課題を取り扱った学習機会を提供する。

また、みと好文カレッジにおける各種生涯学習事業を総称した『みと弘道館大学』を活用し、生涯学習として市民のライフスタイルに定着し、生涯にわたって学び続けることができるよう、各市民センターの一般教養講座・教室・クラブ等の学習機会の提供に努める。

ア 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

イ 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくために、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。

ウ 家庭教育学級（ふれあい学級）等の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割があるので、家庭教育について考える機会を提供するための事業を開催する。

さらに、これまでのふれあい学級に加え、未就園児の保護者が家庭教育について学び、各家庭が家庭教育に自立的に取り組むことができるよう支援するため、家庭教育強化事業を実施する。

(2) 学習の成果を活かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに活かせるよう支援し、地域内の人材の発掘・育成を行い、地域の活性化や特色あるまちづくりにつながっていくよう環境づくりを進める。

ア 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用を推進する。

イ 学習活動の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大できる仕組みづくりに努める。

ウ 学習の成果を地域活動に活かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に活かすことが、地域の活性化に大い

に役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につながるよう人材の育成と活用に努める。

(3) 学校、家庭、地域の連携の強化

学校、家庭、地域が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組めるシステムを構築し、地域社会全体の教育力の向上を図る。

市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能を十分発揮する。

ア 次代を担う子どもたちを育む

学校、家庭、地域が相互に連携を図りながら、様々な形で異年齢集団との交流や大人と接する事業など、子どもたちが直接体験する場を提供し、社会全体で次代を担う子どもたちを育む活動の推進に努める。

イ 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、学校、家庭、地域が一体となって子どもたちの成長を温かく見守りながら、家庭教育を社会全体で支える仕組みづくりに努める。

(3) 令和元年度上中妻市民センター事業計画について

月	地域コミュニティ活動の支援	生涯学習の推進	
	住民の会・地区高齢者クラブ連合会・各種団体との共催事業及び支援	一般教養講座	定期講座
4月			ひもトレ&セルフリンパ マッサージ教室 ウクレレ教室 パソコン教室A パソコン教室B パソコン教室C 絵手紙クラブ パンづくりクラブ 相撲甚句クラブ 歌謡クラブ 箏曲(すみれ)クラブ 箏曲(さくら)クラブ 囲碁クラブ ダンベルストレッチクラブ 手編みクラブ 陶芸クラブ 太極拳クラブ ピラティスクラブ ハワイアンフラダンスクラブ 茶道クラブ フラワーアレンジメントクラブ コーラスクラブ 生花クラブ 菓子づくりクラブ 俳句クラブ ヨーガクラブ 大塚卓友会クラブ 卓球クラブ 上中妻卓球クラブ 革細工クラブ 郷土史研究クラブ スポーツ吹矢クラブ
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・各種団体定期総会 ・西部地区ソフトボール大会 		
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人ソフトボール大会 ・住民の会移動学習 ・寿大学①【いきいき健康】 		
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・寿大学②【腸と免疫】 ・花壇コンクール ・お父さんソフトボール大会 	<ul style="list-style-type: none"> ・成人講座【講習会&ラジオ体操】 	
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・寿大学③【高齢者への講話】 	<ul style="list-style-type: none"> ・サマースクール【絵画・書道】 	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老事業 ・高齢者クラブ秋季研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・女性教養講座【レカンフラワー教室】 ・家庭教育強化事業【親子で3B体操講座】 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・市民運動会 		
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい祭り ・地域環境実態調査 ・高齢者スポーツ交流会 ・西部ブロック球技大会 		
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・歩く会 ・バドミントン大会 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育強化事業【内容未定】 ・移動学習【カルビー清原工場他】 	
1月		<ul style="list-style-type: none"> ・成人講座【みそ作り】 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習講演会 ・地区防災訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育学級【子育て講演会】 ・女性教養講座【内容未定】 	
3月			